

気仙沼津谷大沢区レポートその7

11月12日、復興会議の進め方などを話し合うため、振興会役員会が開催された。

復興会議の進め方については、目標と計画の柱・復興のテーマを定め、その内容ごとに部会を設け話し合っていく方向が検討された。

復興会議委員のアンケートだけでなく、早急に行うこととしていた全世帯を対象に被災状況と就業状況、今後の住まいや復興への要望等、その他意見が書き込めるアンケートを11月11日に配布したことを報告した。また、アンケートの結果を踏まえた住民の方々に対するヒアリングを福岡教育大学の井上教授と学生十数名で実施する予定であることを井上先生から説明していただいた。

24年1月から3カ月と短い期間であるが、その間に今進行中の事業以外にすべきことを確認し、平成23年度農林水産省補助事業である「食と地域の絆づくり被災地緊急支援事業」にエントリーすることに決定した。